

税理士会の要望実現のために活動しています

近畿税政連

第224号

平成29年(2017年)

6月10日

発行所 近畿税理士政治連盟
発行人 久保直己/編集人 小川由美子

〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 電話(06)6944-9040 FAX(06)6944-9050 URL <http://kinzeisei.jp/> e-mail info@kinzeisei.jp



いくたまの夏祭り (大阪市 生國魂神社)

撮影：倉矢 勇 (天王寺支部)

第5回

『川柳』『書道』コンテスト のご案内

いよいよ
最終受付

応募締切：平成29年6月16日(金)必着

詳しくは10ページへ

訃 報

当連盟副会長の井戸本泰次先生が、5月17日にご逝去されました。故井戸本副会長の生前のご遺徳とご功績を偲び謹んでお悔やみ申し上げますとともにご冥福をお祈りいたします。

告別式につきましては、5月20日に大阪市立やすらぎ天空館において執り行われました。



故 井戸本泰次副会長

税政連活動とは ～支部・支部連活動と後援会活動を通じて～

近畿税理士政治連盟副会長 石原 健次

近畿税理士会（以下「近税会」という）の会員は、税理士政治連盟（以下「税政連」という）の活動をどこまでご存知であろうか？税政連の必要性や活動成果はこれまでも会報誌等で掲載されているので、一定のご理解はされていると思うが、その具体的活動は誰によってどのように行われているのか、あまり理解されていないように思われる。ここで改めてその活動を確認し、今後の税政連活動への支援について役立てていただきたく整理してみたい。



石原健次

【近畿税理士政治連盟の活動】

近畿税理士政治連盟（以下「近税政」という）は、政治資金規正法に基づく団体であり、その目的は「近畿税理士会の方針に副い税理士の社会的、経済的地位の向上を図るとともに、納税者のための民主的税理士制度及び租税制度並びに税務行政を確立するため、必要な政治活動を行う」（近税政規約（以下「規約」という）第3条）ことにある。

近税会は、税理士法（以下「法」という）第49条に規定された特別法人であり、その目的は「税理士及び税理士法人の使命及び職責にかんがみ、税理士及び税理士法人の義務の遵守及び税理士業務の改善進歩に資するため、支部及び会員に対する指導、連絡及び監督に関する業務を行う」ことである。

すなわち、近税会がその方針を実現しようと政治活動をすることは、近税会の目的の範囲外の行為であり、近税会では行うことはできない。その政治活動を近税政が補って行うことにより、車の両輪となって、税理士の社会的、経済的地位の向上を図り、税理士制度及び税制並びに税務行政の維持発展に寄与されるものとなる。

【支部・支部連と府県連組織】

近税政の支部は、近税会支部と同一地区である（規約第51条）。一方、支部連合会（以下「支部連」という）については、近税政では次のように国政選挙の選挙区の地域ごとに区分され、さらに大阪府と兵庫県の支部連には府（県）連合会が設置され、近税会の支部連とは全く異なっている。

支部連は、近税政の目的達成に資するため、本部の指導及び連絡を受け、会員の政治活動の高揚、本部と支部及び支部相互間の連絡・調整を図り、かつ、税理士による国会議員等後援会とも連携し、組織活動を統一強化することを目的とする。

具体的活動としては、国政選挙時に、後援会とともに連携して選挙運動を行い、推薦する国会議員等の当選に向けて電話戦術や法定推薦ハガキによる支援活動を行っている。会員の事務所へ



目次	税政連活動とは.....	2
	後援会ニュース.....	4
	第5回川柳・書道コンテストの案内.....	10
	かんさいすずめ.....	11
	銀河系.....	11

支 部 連	支 部	選 挙 区
大阪府第1支部連	東、南、西、港、天王寺、浪速、生野、阿倍野、東住吉、住吉、西成	大阪1～3区
同 第2支部連	北、大淀、旭、福島、東成、城東、西淀川、東淀川、門真、枚方	大阪4～6区、11、12区
同 第3支部連	吹田、豊能、茨木	大阪7～10区
同 第4支部連	東大阪、富田林、八尾	大阪13～15区
同 第5支部連	堺、泉大津、岸和田、泉佐野	大阪16～19区
京 都 府 支 部 連	京都府支部全域	京都1～6区(全区域)
兵庫県第1支部連	神戸、灘、芦屋(芦屋市を除く)、兵庫(三田市を除く)、長田、須磨	兵庫1～3区
同 第2支部連	明石、三木、西脇、社、洲本、加古川	兵庫4、9、10区
同 第3支部連	柏原、豊岡、和田山、兵庫(三田市のみ)、伊丹、西宮、芦屋(東灘区を除く)、尼崎	兵庫5～8区
同 第4支部連	姫路、龍野、相生	兵庫11、12区
奈 良 県 支 部 連	奈良県支部全域	奈良1～4区(全区域)
和 歌 山 県 支 部 連	和歌山県支部全域	和歌山1～3区(全区域)
滋 賀 県 支 部 連	滋賀県支部全域	滋賀1～3区(全区域)

の選挙応援の電話がかかってくるのは、まさにこの支部連活動である。

【税理士による国会議員等後援会】

近税政には「税理士による国会議員等後援会の支援に関する規定」が設けられている。近税政の政治活動の趣旨を理解し一体となって活動することが見込まれる国会議員等、または、税理士制度の発展に尽力もしくは協力を得られる国会議員等の税理士による後援会を支援するものである。近税政は、その政治活動の目的から支援するのは国会議員に限られ、地方議会議員を対象とはしていない。

この後援会は、税政連活動の根幹を成すものである。税理士会の税制建議や税理士制度等の改正時に国会議員に陳情を行うが、その際も後援会を通じ国会議員の日程調整の上で行っている。

また、陳情活動だけで税理士会の要望が実現できるものではなく、後援する国会議員等を交えての後援会独自の勉強会や、首相官邸訪問、国会議事堂への視察など、常日頃から後援会を通じた国会議員との交流により税理士会に対する理解を深めていただき、税理士制度に影響を与える制度等の情報の収集等、その主軸となっているのが地元の後援会活動である。さらに、後援会が支部・支部連と連携して確定申告時の税務相談会場への国会議員による視察を行い、税理士の税務支援活動の現場を見ていただくことによって、国民納税者から信頼される税理士制度への存在意義を訴える場となっている。

以上のように、税政連活動は、支部・支部連や後援会を通じた活動が中心であり、その活動は、一部の近税政役員だけで行われているものではなく、また、単に国会議員等の知り合いであるなどといった理由から後援会を組織しているものでもないのです。税理士制度に理解のある国会議員等を税理士として応援し、制度の維持発展につなげていっているものであり、各支部の税理士会員の方々の協力なくして活動できるものではありません。

近税政の会員でもある近税会の会員には、近税政の活動にさらなるご理解をいただき、会費納入はもとより、税政連活動へのご支援、ご協力並びに積極的な参加をお願いいたします。

後援会ニュース

中山泰秀後援会

税理士とその関与先による中山泰秀後援会第13回定期大会が、4月14日にホテルモントレラ・スール大阪において開催された。

来賓として、中山泰秀衆議院議員、中山正暉元衆議院議員、河田秀雄近税政副会長、神吉康史近税政大阪府第2支部連会長が出席した。



中山泰秀 衆議院議員

旭輝明会員の司会で開会し、新田博之後援会会長から「今年は総選挙を想定しており、我々の意見を代表していただいている中山議員に絶大なご支援をお願いする」とあいさつがあった。

次いで、見浪一敏会員が議長に選出され議事に入った。第1号議案及び第2号議案が上程され、原案どおり可決承認された。

来賓の河田近税政副会長があいさつに立ち、総会無事終了の祝辞に続き、会費の収納率の向上について言及した。

引き続き、川崎哲之会員が司会となり時局講演会が始まった。中山泰秀議員が、フェイク(虚偽)ニュースが、世の中を駆け巡って騒がせている。また、国際情勢も緊迫しており、政治家にとって厳しい時代となってきた。税については、公平性、中立性、簡素化の3要素に基づき、予算をつくる税制に取り組んでいくと述べた。

その後、懇親会となり、中山泰秀議員、中山正暉元議員が各テーブルをまわり和やかな雰囲気の中に終了した。(住吉支部 仕田原恒雄)

おだち源幸後援会

税理士によるおだち源幸後援会の定期総会が4月21日、帝国ホテル大阪で開催された。

来賓として、おだち源幸前参議院議員、久保直己近税政会長、大阪府支部連から神吉康史第2支部連会長、石津良行第4支部連会長、北野信成第5支部連会長が出席した。



司会の天野幹事が開会を宣し、河田後援会会長が「昨年の選挙で残念な結果となったが、おだち前議員が再度チャレンジしたいという強いお気持ちがあり、引き続きご支援しよう」とあいさつした。雪松副会長が議長となり、すべての議案が、満場一致で可決承認された。

次に来賓を代表して、久保近税政会長が「できるだけ早く現職に復帰していただき、より積極的な活動をお願いしたい」と述べた。最後に田後援会副会長のあいさつにより閉会した。

引き続き、おだち前議員の国政報告会があり「先日、訪米シトランプ大統領が誕生した背景は、26年前と比べアメリカは最近、殺伐とし温かみがない。大統領は話し合いではなく力による平和を作ろうとしている。財政赤字が増大、外国投資家が日本から退出の動きがある。アセアン10ヶ国と共存共栄していく。現在、無所属で活動しているが、国会で働かせてください」という強い決意で締められた。

その後、懇親会が開催され、盛会の内に終了した。(吹田支部 高木晴雄)

おだち源幸後援会 社会見学会

税理士によるおだち源幸後援会は、定期総会に先立って、大阪地方裁判所の社会見学会を開催した。おだち前議員を含め18人が参加した。

裁判所の広報官の案内で法廷内に入り、パンフレットを見ながら裁判には民事裁判、民事調停、行政訴訟、刑事裁判、家事審判、家事調停、人事訴訟、少年審判といった種類があり、その中でも、刑事裁判の流れを起訴から最終評議までを詳しく解説し、裁判員制度についても説明があった。大阪では窃盗、覚せい剤事件が飛びぬけて多いのが特徴である。法廷内での集合写真の後、裁判官の法服を着て裁判長の席で記念撮影をすることができ一同感激した。

刑事・民事裁判に限って出入りは自由にでき、許可もいりません。その日は、19件の事件があり、本館のロビーにその日に行われる裁判の予定を見ることができました。

さて、実際の裁判「覚せい剤取締法違反」の



新件を見学させてもらったところ、裁判官、被告人、検察官、弁護士とも若い人で検察官は鋭く被告人を論告・求刑(2年)し、裁判官は穏やかに質問し、弁護士は執行猶予の判決が出ることを5項目に渡って弁論した。その判決はどうなるか、結果を見たい気がした。

懇親会の会場でも、ある税理士は「私は原告に立ったことがある」とか「最高裁の大法廷を見学したい」と今回の社会見学会の話題で持ちきりだった。

(吹田支部 高木晴雄)

KINZEISEI

トップを飾る写真を募集しています

近畿税政連では、次の写真を募集しています。

①近畿税理士政治連盟HP (<http://www.kinzeisei.jp/>)

のトップページの写真

テーマ:「近畿地方のお城」

②近畿税政連の機関紙の表紙写真

自由作品 (季節性や話題性のあるものなど)

※作品の著作権は近畿税理士政治連盟に帰属し、利用させていただきます。

※作品は未発表作品に限ります。

トップを飾るにふさわしい
写真をお待ちしております。



応募先

- ・メール(データ)で提出される場合は、作品と「名前・支部名・登録番号・写真タイトル」を記載の上、info@kinzeisei.jp まで送信してください。
- ・現像で提出の場合は、作品裏に「名前・支部名・登録番号・写真タイトル」を記載の上、下記まで郵送してください。
〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 近畿税理士会館5階 近畿税理士政治連盟 広報委員会 行

設立50周年 協力募金 ご協力に感謝いたします

平成29年5月15日までに、以下の1059人の会員先生方にご協力いただきました。厚く御礼申し上げます。

[東支部]

相間 靖三
相間 宏章
安達 正八
池上 義孝
石岡 教生
泉 洋平
植木 心一
上田 久之
梅崎 道夫
榎崎 洋
大蔵 俊男
大西 英樹
岡市 正彦
折井 宏
加賀城 健
掛 善秀
加藤 正親
金井 博基
金谷 昌恭
金子 秀哲
河合 晃男
川人 正孝
勘場 義明
北川 茂実
北田 全基
清澤 由己
日下 敏彦
耕 泰一郎
小林 佐敏
小山 史郎
是川 武士
衣目 修三
近藤 雅人
坂本 芳博
櫻井精四郎
佐藤 善恵
佐名木定夫
佐野 八朗
志賀 恒元
杉 孝一
瀬川 昇
關 典人
關 稔

高岡 啓介
竹原 重光
田多 理
田中 祥宏
谷口 和夫
田村 守
塚田 良幸
出口 源太
田 雄一郎
土佐 和史
戸島 利夫
中松 慎吾
中山繁太郎
中山 準一
榑崎 隆章
西野 恕
新田 実
則枝 征克
春好 崇樹
平口 勲
藤井幸三郎
藤田 義則
寶官 一磨
本田 昭吉
増田 和彦
榑家 小鈴
松岡 大藏
松原 博吉
松本 常裕
丸山 澄高
三谷 智
宮本 和雄
森下巳代治
森下 芳一
山田 一彦
矢本 博三
弓場 和佐
横山 武宏
吉川 勝
吉田 公也
吉塚 健
和田 勝弘
[西支部]
石井 基行

大庭 萬三
木村 守夫
杉田 宗久
田中 一郎
津島 洋記
西関 善次
丹羽 達也
長谷部貴史
松井ひとみ
山根 壯介
横山 良次
吉栖 照美
吉村 政勝
[港支部]
岩水 明
岡 訓範
岡田 武忠
新名 徹
曾谷 敏勝
西村 典雄
秦 雅彦
松本 昭二
[南支部]
浅田 洽爾
猪飼 哲也
池内 國雄
上野 和雄
上野 義雄
宇都宮 正
宇都宮久嗣
大坂 雅己
大西絹吾郎
奥田 順
川口 晃司
北川 貴敏
北原 慶光
北村 慶和
木原美津恵
國分 博史
古寺 均
笹田 淳
貞方 建吾
城垣圭一郎
甚田 隆康

杉本 和裕
須田 忠義
竹田 三徳
辰巳 正純
谷口 輝則
辻本 正昭
出口 忠伸
中川 修
中川 諭
中谷 健作
西宮 宣之
平井 慶一
藤岡 直吉
北條 慶子
松本 五平
室田 一榮
森川 優
山科治三郎
吉田 節子
吉田 太三
若林日出紀
[浪速支部]
岩橋 一好
内海 清次
榮村 聡二
柏山 行雄
下間 茂
竹田平八郎
中谷 裕之
檜垣 典仁
藤原 伸彦
森 英雄
[北支部]
芦田 和典
阿部 泰生
石井 國男
井上 悦治
今仲 保郎
大高 俊生
大橋 生佳
加用 俊栄
河合 憲一
川北 光博
川崎 哲之

川瀬亮太郎
木原 義和
久保 良介
黒石 健弘
黒川 文雄
小山 和人
齋藤二三昭
柴崎 光徳
下山隆一郎
高田 道啓
武智 寛幸
玉城 祥啓
辻 弘
辻村登志子
豊原 正嗣
中島 嘉文
中瀬 進一
中瀬 令造
中野 洋
那須 弘敬
根来 直代
橋爪 功次
早川 隆三
林 哲郎
林 由美子
播本 治男
福元 輝雄
古川 敬明
古橋 明彦
古橋 忠男
蓬萊 富雄
堀 三芳
松野 英親
松本 圭一
眞野 新
村上 圭
山本 安弘
湯浅 真明
吉田 知義
吉竹 英之
[福島支部]
青木 節子
今崎 民治
小泉 丹二

谷口 和哉
中田 隼人
山神 清二
[大淀支部]
池辺 健
市川 義人
今中 徳治
小山田 明
木下 泰三
古賀 幹雄
佐藤 裕之
佐藤 正尚
鯖戸 正造
杉上七三夫
首藤 忠正
鷲見 昭雄
武田 正徳
徳井 正浩
西田 隆郎
西山 芳樹
野津香代子
早崎 允清
福田 平司
前川 武政
松浦 圭子
松岡 昭
松下 隆信
八木 昭
八木 春作
[西淀川支部]
入江 壽夫
入江 桃子
酒井 勇樹
末永 義孝
田里 眸
土本 拡美
仲田むつみ
矢野健太郎
[東淀川支部]
荒家 高志
石橋 幸二
大西 賢藏
小形 俊夫
金子 重二

神吉 康史	石原 紀一	妙中 茂樹	若原 國宏	後藤 淑子	池田真由子
酒井 博史	大森 正	高橋 孝志	[東住吉支部]	瀧藤 憲彦	伊藤 憲司
酒井 庸造	大森布実子	高橋 康人	鮎川 純利	辻本 勇	井上 宗保
高瀬 久一	岡本 重正	田中 保雅	荻堂 直樹	中村 三男	白間 真次
武田 明	酒井 敏行	辻本 好広	岸村 次郎	濱 幸一	大谷富太郎
坪久田 登	島津 聰	徳 芳郎	桑野 秀朗	東瀧 正治	岡田 良次
中尾 元信	竹原 正和	中尾 隆彦	坂井 純造	平山登志雄	檜木 正人
中村 靖弘	田中 克実	苗村 正弘	佐々木達郎	松尾 八郎	栗田 健吾
平野 隆照	太矢 努	南口 純一	笹野 博文	[東大阪支部]	柴田 正吉
藤原 浩	中谷 廣一	西山 正彦	天雲 浩一	石賀 良明	高松 慶暢
松田 英夫	橋本 光世	橋本 香世	新居誠一郎	石津 良行	竹内 芳彦
森本 好昭	林 武	松岡 寿子	長谷川孝夫	石橋 明史	忠岡 博
山片 聖司	平松 正幸	的場 勝	日野上達也	井筒 潮	谷田 勝彦
山村 行仁	福田 敏彦	的場 良太	福田 尚武	上西 知	西尾 重則
山本多通男	藤原 和彦	美甘 博義	福山 隆之	金田 光世	西川 喜巳
[旭支部]	道廣 友厚	山田 榮一	南野 喜徳	澤井 暎治	八文字正裕
赤松由里子	道廣 裕子	山田 裕一	山村 三郎	嶋田 薫	平林 誠
旭 輝明	[門真支部]	山本 敬三	[西成支部]	嶋田 新一	福森 哲二
天野香鶴子	大崎 正博	山本 哲三	小倉 文彦	砂本 清	森 敏則
五十嵐良子	大志万泰範	脇阪 説男	楠本 雅一	高岡 稔	山口 忠芳
上田 初幸	神原 隆雄	渡部 ヒサ	中山 彰	高田 哲三	渡辺 秀介
上田 実	久保田金次郎	[生野支部]	藤本 正人	中口 哲久	[泉大津支部]
上村 京勲	志水 龍起	池田 清明	[住吉支部]	中下 寛治	石谷 秀志
大久保一成	菅原 正治	池田 隼啓	秋山 利元	中村 智之	大西 博己
加賀 元久	谷口喜久雄	池田 啓朋	池上 弘美	野呂 怜子	幸野 陸紀
河内 永子	寺澤 昭洋	井上 準治	泉谷 栄二	濱田 明久	阪 広久
久木野正志	中島 勤	今榮 雅英	沖 建一	平野 恵俊	高岩 弘至
小山 利巳	平尾 和夫	小川由美子	金井恵美子	広村 孝司	阪東 寛
上保 博	吉川 武男	澤渡 聰謹	北川 匡祥	藤村 恭弘	南 四郎
高田 裕久	吉田 謙一	高木 康之	仕田原恒雄	藤本 幸三	[岸和田支部]
中川 耐	[天王寺支部]	文字 和毅	下野 三郎	政本 彰人	蘆原 賢一
中川 正治	浅田 恒博	吉岡 富雄	瀬古 順子	松田 章	北野 信成
中島 正悟	石原 健次	渡邊 治男	田中 圭子	松本 哲也	木戸 伸男
新田 博之	井戸本泰次	[東成支部]	田 達満	八木 隆行	清原 正治
春名 建吾	稻田 繁	下河内邦彦	栃本彌四郎	山口 正輝	坂口 和代
松井 光浩	今井 基剛	中山 寿光	中野 雅司	雪松 茜	白井希久枝
三瓶 智美	上西左大信	原田 徹	中野 雅司	雪松 弘	永橋 利志
見浪 一敏	内田 伸男	保泉 幸雄	西村 敏之	弓手 宏亮	藤原 博文
宮下 公司	岡本 春市	横井 郁忠	橋本 良弘	吉城 鉄也	森田 敏裕
山田 忠良	岡本 好正	[阿倍野支部]	廣瀬 昌子	吉田 信次	山田 晴彦
[城東支部]	奥 光明	恵納 務	外園 善弘	[八尾支部]	吉田 英明
尾崎 浩文	折井 卓	小林 邦雄	増田 和博	小柳 徳夫	和田 章
河田 秀雄	金山 満博	斎藤 良介	松本 正昭	小林 昭一	[泉佐野支部]
小寺 隆弘	北浦 絢也	瀬戸 繁治	森本 勝志	杉井 卓男	川畑 行輝
駒井 良一	久木田宣昭	千村 高司	藪内 重人	八田 光子	木戸 朋宏
佐藤 博幸	倉矢 勇	橋森 宣正	山下 孝士	平田 進一	坂本 博文
中尾 一仁	坂上 行男	東畠 憲明	山下由美子	大和 剛	田中 洋
広瀬 芳和	坂口 明久	宮本 玲子	大和 司	[堺支部]	谷口昇一郎
宮本 俊弘	嶋仲 直隆	山脇 守	[富田林支部]	東 俊夫	呑海 英治
[枚方支部]	菅原 宏平	結城 順吉	栗田 豊滋	池田 茂雄	昼馬 義宏

松浪 武久
 眞鍋 光廣
 和中 信隆
 [茨木支部]
 伊月 圭子
 伊藤 良昭
 稻見 宗彦
 今中 英雄
 小國 英男
 鎌田久美恵
 北村 良雄
 榊山 京子
 笹原 克重
 杉山 孝一
 太尾田 博
 高岸 久典
 高林 克行
 武田 信央
 土井原弘司
 仲 猛夫
 長井 良明
 中澤 保恵
 中西 邦彦
 中村 憲次
 中村 光子
 蓮池 清志
 服部 好伸
 廣瀬 隆一
 藤井 信行
 古屋 秀典
 本田 武士
 松尾 康弘
 松岡 久枝
 宮口 太
 宮田 義見
 村上 健司
 本西登志子
 森下 忠志
 山内 幹雄
 吉川 一夫
 吉永 直也
 [吹田支部]
 東 秀夫
 岡本 昌平
 小倉 毅
 金子 薫
 高木 晴雄
 田畑 宏
 玉井 敬尚
 蓮池 章弘

平山 直樹
 前田 秀雄
 [豊能支部]
 安積 重和
 井関 孝之
 上野 弘之
 衛藤 雄次
 太田 昌男
 大西 尚史
 荻野眞由美
 奥村 量之
 小島 隆
 座間 昭男
 関谷 洋子
 高砂 昭宏
 田中 啓允
 土橋 哲夫
 中西 節子
 間 茂彦
 林 宏昭
 平安 弴作
 平山 高明
 藤阪 保文
 柘田 定子
 三木 康彦
 村木 眞志
 森田 茂稔
 和田 浩孝
 [上京支部]
 東 智之
 奥村 和義
 河村 吉宏
 小西 嘉次
 近藤 明夫
 藤田 一裕
 北條 巖
 北條 達人
 松村 一郎
 三宅 崇史
 室谷 澄男
 矢田 善久
 山畑 文雄
 渡邊 重樹
 [中京支部]
 芦田 勝博
 岡松 聡
 香川 恭子
 金谷 俊昭
 河原林温朗
 小坂 文夫

坂部 浩
 皿木 秀明
 土居 澄江
 土井 赳
 中村 清之
 中村 裕人
 日向 明泰
 福島 重典
 松本 安弘
 村井 淳一
 [下京支部]
 荒尾 正久
 井上 敏男
 海来 美鶴
 榎 和哉
 岡本 正
 北村 善和
 後藤 康介
 笹岡 憲一
 志田 育夫
 竹村 一志
 土井 充
 富村 将之
 西田 昌司
 橋本 清治
 原 綱宗
 山崎 武義
 [右京支部]
 石原 牧
 今西 衛
 上椋 精二
 河合 典之
 岸本 郁男
 九鬼 郁雄
 下林 忠夫
 谷口 康夫
 中江 嘉和
 藤田 高広
 船越 善博
 山根木雅也
 吉田 和之
 [左京支部]
 井戸 巳之
 河村 澄子
 北村光一郎
 谷松 普史
 二股 茂
 村中 研治
 山田 正克
 吉澤 俊二

[東山支部]
 石田 善久
 作見 藏市
 佐々木高明
 中田 久弘
 中谷 隆夫
 藤岡 忍
 藤原 俊文
 [伏見支部]
 赤岩 綾
 石川 清
 市川 晃
 植田 順
 岡部 智弘
 幡山 玲子
 林 光伸
 [宇治支部]
 井上 玲子
 今西 正二
 大高 友紀
 岡田 文彦
 片野 晏弘
 小泉 孝一
 佐川 貞夫
 高瀬 哲也
 樋口 敏夫
 松本 樹也
 湯浦 正信
 [園部支部]
 関本 孝一
 平井 明彦
 松岡 保彦
 八鈞 重雄
 [福知山支部]
 安達 寛司
 衣川 憲治
 塩見 満
 細見 均
 [宮津支部]
 糸井 正樹
 山添 謙三
 山井 嘉文
 [舞鶴支部]
 上原 正夫
 片又 昇
 松下 弘
 山田 忠雄
 [峰山支部]
 林 同来
 [神戸支部]

相内 隆作
 赤松 健二
 石谷全治郎
 伊藤 勝皓
 今井 廣正
 岩木 秀臣
 岩木 英一
 大城戸武子
 岡本 浩明
 加古 雅男
 川岸 司
 壽 信明
 坂井 昭彦
 清水 明
 鈴木知津雄
 竹中征二郎
 樽井 博
 永野 卓美
 西馬 正義
 西原 靖夫
 森 優子
 和田 善弘
 [灘支部]
 池田 進
 岡村 景明
 長谷川隆史
 [須磨支部]
 奥田 一弘
 長田 義博
 中野 裕之
 忝田 裕顯
 [兵庫支部]
 石田 高雄
 北野 参則
 高須 益生
 多鹿 秀夫
 二川 和良
 前田 得雄
 三谷 憲正
 [長田支部]
 内田 公章
 岡田 洋祐
 光齋 信治
 佐藤 信夫
 下田 順司
 高井 秀樹
 福田 隆彦
 横井 保夫
 [芦屋支部]
 岡田 洋

開発 一三
 垣見 正孝
 柏木 勝志
 蟬川 寛嗣
 寺内 設昭
 寺内 華子
 中村 良介
 南木 二郎
 橋本 渥子
 光永きみ子
 村松 公人
 森本 康正
 山本 雅一
 [明石支部]
 河合 正美
 川本 正明
 北村 光子
 徳富 勲
 西木 秀和
 三浦八重子
 [加古川支部]
 有村 昌紀
 小川 幸夫
 阪口 正
 坂下 雅一
 中島 省悟
 西尾 景雄
 藤原 千明
 [西宮支部]
 入江 洋
 浦濱 勇
 木下 博夫
 木下 雅晴
 久保多佳子
 小塩 明
 阪上 恭一
 指田 文雄
 沢田 実
 近田 勝介
 東耕 功
 友松 悦子
 中寄ゆかり
 永田 清行
 長沼 隆弘
 西山 幸一
 野畑 英孝
 松下 好式
 村田キヨ子
 森本 幸子
 八重垣宏司

横山 文彦 [尼崎支部]	橋本 敬司 藤岡 保 山本 清尊 [三木支部]	濱田 武利 村田 昭 山本 智美 山本 佳史 [葛城支部]	大森 文男 岡野 良平 勝田 晃夫 金岡 孝明 川口 昌紀 川邑 宗司 木村 尚之 木村 雅彦 後安 宏彦 小谷 匡 小西 里枝 齋藤 恒明 下林 善信 田中 康磨 田中 佳則 津村 眞吾 内藤 博次 西岡 義高 西川 宏 西本 和生 額田 朋子 野志 幸雄 野田 馨 服部 潔 速水慎一郎 藤原 剛治 藤原 光男 堀 博充 宮下 良一 山中 盛義 山本 修司 湯川 直樹 [海南支部]	[御坊支部] 石永 善裕 片山 孝之 佐竹 節夫 原 均 南川 敦 [田辺支部] 池田 達夫 尾崎 幸宏 中谷 聡 松本 順子 溝端 昭雄 [新宮支部] 柳川 弘 [大津支部] 安藤 大輔 伊藤 孝夫 今井 正人 小倉 一訓 織戸 英信 金子 紀行 川嶋 喜弘 木下 三郎 久保 卓巳 久保 直己 高細 和行 畠山 譲治 畠山 昌輝 林 繁里 松尾 宏文 横井 昭次 横井 慎也 [今津支部] 川上 長和 河原田新市 小畑 雅人 辻 剛 戸次威左武 [草津支部] 浅井 庄平 小澤 康宏 上西 祥之 鷹羽 稔郎 田中 正志 田村ひさ子 東郷 修 中川 徳親	中島 譽子 西村 宏 橋本 淳 増井 常夫 村田 正和 保井 順喜 [水口支部] 井上美智江 今村 新壱 木田 嘉明 鈴木 勝博 山本 善通 [近江八幡支部] 上野 安德 大林 傳治 奥村 達之 川添 涉 川並 和平 小西 良一 左近 和男 澤田 匡央 嶋林 博之 西村 純史 西村 典夫 久村 和恵 肥田美重子 堀 眞澄 宮川 憲治 山本 治三 [彦根支部] 櫻田 金造 辻 哲雄 西堀 勝美 松本 幸雄 三輪 和宏 [長浜支部] 河上 喜全 小高 寛三 篠原 一儀 中川 高志 本城 善男 箕浦 康之
岩泉 周治 岩泉 恒屋 川上 厚紀 岸野 正信 佐藤 寛 佐茂 省治 辻子 房子 西浦 文彦 早草 茂 三島佐和子 宮本 信一 森川 幸敏 山陰 雅史 吉田 彰宏 若原 昭 [伊丹支部] 伊田 憲司 岡田 彰徳 小田 長正 永岡 英信 畑中 啓三 山口 正 [柏原支部] 梅澤 正義 田原 義朗 西田 春夫 [洲本支部] 隈下 佳剛 真野 耕治 [姫路支部] 上野 政則 小笠原公昭 尾上 誠一 折山 正 梶本 良祐 川内 保幸 北岡 昭 後藤加代子 澤田 樹 澤田 千博 島本八洲弘 永尾 清貴 中野徳治郎 西村 靖彦 西本美喜雄	池田 博文 後藤喜代司 園崎 仁 橋尾 哲夫 [社支部] 黒石 淳司 吉田 稔 [龍野支部] 大谷 充廣 酒本 浩佳 [相生支部] 津村 孝博 細川 昇二 森 重行 森 正春 [豊岡支部] 池口 達生 亀村 亀雄 北見 龍彦 [奈良支部] 青木 幸子 今崎 善彦 岩本 洋二 上松 康員 大平 浩司 大村恵美子 景山 良一 北村 吉春 黒田 有紀 島田 明 新屋 珠美 新屋 昇 凶司 節生 武野 勝文 谷口 晴康 徳久亮太郎 中垣 安嗣 中嶋 大 中谷 英適 西 親教 西川 孝敏	乾 裕俊 菊川 信子 木下 徳一 郡 和世 近藤 洋 齊藤 勝久 赤築 伸久 杉垣 輝樹 田中 俊男 棚田 敏正 田村久美子 辻井 賢博 出川 洋 富井 信顯 中川憲二郎 中島 誠 西田 吉富 藤田 徹 丸田 隆英 三谷 清重 山本 眞市 吉田 廣彰 [吉野支部] 里田 好 谷 正仁 [桜井支部] 岩田佐起子 杉本 幸弘 高田 純吉 高田 雅信 谷口 好克 西峯 慶子 [和歌山支部] 淡路 満 石川 泰廣 石倉 督斗 鵜島 幸夫 内原 健 大住 文夫 大谷 彰秀 大西 省悟	大森 文男 岡野 良平 勝田 晃夫 金岡 孝明 川口 昌紀 川邑 宗司 木村 尚之 木村 雅彦 後安 宏彦 小谷 匡 小西 里枝 齋藤 恒明 下林 善信 田中 康磨 田中 佳則 津村 眞吾 内藤 博次 西岡 義高 西川 宏 西本 和生 額田 朋子 野志 幸雄 野田 馨 服部 潔 速水慎一郎 藤原 剛治 藤原 光男 堀 博充 宮下 良一 山中 盛義 山本 修司 湯川 直樹 [海南支部] 加藤 正彦 岸 友子 中尾 彰 橋爪 康樹 宮尾 文也 矢本 浩之 [粉河支部] 花井 敏晋 森村 透 山本 孝宏 [湯浅支部] 井谷 福市 成田 誠治 沼田 信也		

※平成29年6月30日まで募金を受付しております。振込方法など詳細につきましては、同封の別紙「設立50周年 協力募金のお願い」をご覧ください。

広報委員会からのお知らせ

まもなく
締切

第5回

『川柳』『書道』コンテストのご案内

平素は近畿税理士政治連盟へのご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。さて本年度も、近畿税政連の広報活動の一環として、会員の皆様に当連盟に慣れ親しんで頂くために、『第5回「川柳」「書道」コンテスト』を開催させて頂くことになりました。

下記の要領で募集いたしますので、どうぞお気軽にご応募ください。

応募要領

- ①川柳コンテスト
 - ②書道コンテスト
 - ③書道コンテスト
 - ④書道コンテスト
- テーマ部門 題字 「近畿税政連」 「焦点」
- 自由部門 題字自由
- 硬筆部門
- テーマ（税理士法第1条冒頭より20文字）

応募作品 近畿税理士政治連盟を盛りあげるような作品をお待ちしております。

応募期間 平成28年9月9日（金）～平成29年6月16日（金）必着

応募資格 近畿税理士会員に限ります。

応募点数 各部門3点まで（ただし、入賞は各部門1人1点）

- 応募規定**
- 応募作品は制作から1年以内のものに限定します。
 - 過去に応募されたことのある作品は対象外とします。
 - 書道コンテストの作品サイズ

□書道コンテスト テーマ部門 半切・八ツ切（左から横書き）

□書道コンテスト 自由部門 半紙・半切・八ツ切

□書道コンテスト 硬筆部門 指定応募用紙（1行10文字×2行以内）

応募方法 作品に次のものを記入した応募票（形式自由）を貼付して応募してください。

- ①応募部門、②支部名、③登録番号、④氏名、⑤制作年月日
- ⑥作品に対するコメントや説明（100字以内）

参加費用 無料

- 審査方法**
- 1次審査：広報委員会による審査
 - 2次審査：外部の審査員による審査（予定）

- 表彰式** 平成29年9月中旬
- （各部門）最優秀会長賞・優秀賞・入選
- ※入賞作品は機関紙に掲載いたします。

応募用紙・応募票は、近畿税政連ホームページの**会員専用ページ**からもダウンロードが可能です。

近税政HP：
<http://www.kinzeisei.jp/>

応募先

〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 近畿税理士会館5階

近畿税理士政治連盟 広報委員会 行

※川柳コンテストにつきましては、FAXでもご応募いただけます。
(FAX:06-6944-9050)

■作品の著作権は近畿税理士政治連盟に帰属し、機関紙への掲載等広報活動に利用させていただきます。

子育ての街、明石

子育てをするなら明石がオススメです。中学3年生までの医療費は無料ですし、保育料も安い。私も夫も、もともと明石に縁はなかったのですが、結婚後引っ越してきて約10年、すっかり明石LOVEの日々を過ごしています。私が明石LOVEになったポイントは、明石海峡大橋を望む海の風景です。自宅からも事務所からも常に海を意識することができます。天候によって色を変える明石海峡は自然の底力を感じる気持ちのいい景色です。

今年、明石駅前が新しくなりました。本の街ということで、図書館や大きな本屋もできています。図書館には、ゆっくり座って読書を楽しむスペースがたくさんあり、さらには珈琲を飲みながら読書したり、勉強やパソコンを使ったデスク作業もできるととても快適な空間です。しかし、ひとつだけ残念なことがあります。それはトイレです。私にとってきれいで快適なトイレは忙しい日々のオアシスだと思うのですが、明石駅前にできたこの新しい建物には、とにかくトイレが少なすぎる！飲食店が20軒近く集まる1階には、多目的トイレが3つ点在しているだけです。どうやらメインの図書館内にはそれなりのトイレが用意されているようですが、その他のフロアにはトイレ難民が続出しております。今年初めにできたばかりの建物ですが、早急にトイレ改修をお願いしたいと願うばかりです。

今春小学6年生になった娘は、毎週水曜日、友達と一緒に明石駅前の図書館に通っています。本が身近になり、親としてもうれしい限りです。娘の将来の夢は、結婚しても明石に住み続けることです。やはり娘も、海と橋が見える風景と都会すぎない街の雰囲気がお気に入りだそうです。

(明石支部 川淵佳子)



会費納入は

□ 座 振 替 で

申し込みは事務局(06-6944-9040)まで

最新情報はホームページにアクセス!

近税政

検索

または <http://kinzeisei.jp/> ^

会員専用ページのパスワードのお問い合わせは事務局まで

近畿税理士政治連盟

第51回定期大会

日時：平成29年9月15日(金)13時～

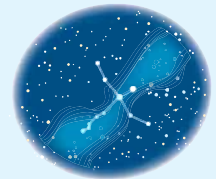
場所：帝国ホテル大阪

「表紙」題字：「第4回川柳・書道コンテスト」

書道テーマ部門 最優秀会長賞作品

(作＝小倉さやか 上京支部)

銀河系



ホームページ 小委員会の開催

天野香鶴子小委員長のもと、昨年12月に「ホームページ小委員会」が近税政事務局にて初めて開催された。各委員会(政策、財務、組織、国対、選対、後援会、広報)の垣根を越えて、HPの目的や意義、閲覧対象者の定義など出向者から幅広く意見が述べられた。まずは現行のHP写真を定期的に変更することで一致した。ちなみに小委員長の天野会員は、税理士会の役職をいろいろと歴任され、かつ柔軟な発想と先見性でもって良き方向に導いてくださる素晴らしい方である。情報過多の時代、紙も大切であるが、近税政の役割を考えた時、伝達手段を会員に合わせていく必要がある。従来と異なる方法を嫌うのは動物の本能であるが、しかし進化論が示すように、変化に対応できないと生き残れない時代でもある。「近税政」が死滅した化石とならないように、引き続き尽力していきたい。

(門真支部 大志万泰範)

阪奈税協
協力事業

3つの共済制度

～ご加入・関与先様等ご紹介で契約の場合、紹介事務費をお支払いいたします～

経営者等の退職金準備
のお手伝い

小規模企業共済

制度の特長

- ① 全国125万人が加入
- ② 掛金は全額所得控除
- ③ 受取時も税制メリット

「もしも」のときの
資金繰りをバックアップ

経営セーフティ共済 (中小企業倒産防止共済制度)

制度の特長

- ① 掛金の10倍の範囲内で
最高8,000万円まで貸付け
- ② 貸付条件は **無担保・無保証人**
掛金は税法上
- ③ **損金(法人)または
必要経費(個人事業)に**

中小企業の従業員の退職金を
国の制度がサポートします

中退共(中小企業退職金共済制度)

制度の特長

- ① 掛金の一部を国が助成
- ② 掛金は全額非課税
- ③ 外部積立で管理が簡単
- ④ パートさんも加入OK

お問い合わせ

(株)日税サービス(阪奈税協事務委託先) TEL.06-4794-0071
〒540-0012 大阪府大阪市中央区谷町1丁目4番3号 ACN天満橋ビル5階



大阪・奈良税理士協同組合

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-4(近畿税理士会館11F)
TEL(06)6941-6888/FAX(06)6947-2800
URL : <http://www.hanna-zeikyo.jp>